

坂元 昇 委員提出資料

平成 2 6 年 2 月 4 日

第 2 回自殺対策官民連携協働会議

抜 粋

平成 24 年度

「川崎市 自殺予防のための
医療機関連携に関するアンケート調査
(精神科医以外の医師向け)」
報告書

川崎市健康福祉局

目 次

I. 調査の概要

1. 本調査の目的	1
2. 調査対象、調査方法、実施期間	
(1) 調査対象	1
(2) 調査方法	1
(3) 実施期間	1
3. 回答率について	1

II. 調査の結果

1. 調査対象者の基本属性	
(1) 性別	2
(2) 主たる診療科	2
(3) 総合病院における精神科・心療内科の有無	3
(4) 医師経験年数	3
2. かかりつけ医うつ病対応力向上研修会について	
(1) 認知度、参加状況、貢献度	4
(2) 研修会参加者の評価	5
(3) 研修会を知っているが参加しない理由	7
(4) 研修会を知っていたとしても参加しない人の割合、参加しない理由	7
(5) 研修会の存在を知るための手段	7
3. こころといのちの地域医療支援事業（自殺対策） 「精神科への紹介システムガイドライン」について	
(1) 精神科医連携加算、精神科紹介受け入れ協力医療機関一覧、 精神科への紹介システムガイドラインの認知度	7
(2) 精神科への紹介システムガイドラインの活用状況	8
(3) 精神科への紹介システム利用者の評価	9
(4) 「精神科への紹介システムガイドライン」を知っていたら活用するかどうか	9
(5) 「精神科への紹介システムガイドライン」の存在を知るための手段	10

4. 日常診療でのうつ病の発見と治療について

- (1) うつ病発見の必要性を感じる割合、発見に際しての問題、
治療・対応に関する問題 10
- (2) うつ病発見の必要性を感じているが、うつ病診断を行っていない理由 12
- (3) うつ病発見の必要性を感じないが、実際にうつ病の診断を行っている人 12
- (4) うつ病発見の必要性を感じず、診断もしていない理由 12

5. うつ病の発見と治療を精神科以外で行うことについて

- (1) うつ病の発見を精神科以外の医師が行うことについて、どう考えるか 12
- (2) うつ病の治療を精神科以外の医師が行うことについて、どう考えるか 13
- (3) 精神科以外でうつ病の発見と治療を行う場合、希望する支援体制 14
- (4) うつ病患者を精神科に紹介する方法 14
- (5) うつ病患者を精神科に紹介する際の診療報酬 15
- (6) 日本うつ病学会「大うつ病性障害治療ガイドライン」の認知度、活用状況 16

6. 自傷行為患者、自殺未遂患者について

- (1) 直近1年間の自傷行為・自殺未遂患者遭遇率、精神科受診勧奨率 17
- (2) 患者の自殺体験の有無 17

Ⅲ. 考察

1. かかりつけ医うつ病対応力向上研修会について

- (1) 認知度の低さ、認知度を高める方策 18
- (2) 研修会を知っているが参加できない人への対応 18
- (3) 研修会参加者の評価 19

2. こころといのちの地域医療支援事業（自殺対策） 「精神科への紹介システムガイドライン」について

- (1) 精神科医連携加算、精神科紹介受け入れ協力医療機関一覧、精神科への
紹介システムガイドラインの認知度の低さ、認知度を高める方策 19
- (2) 精神科への紹介システムガイドラインの活用状況 20
- (3) 「精神科への紹介システムガイドライン」を知っていたら活用するかどうか 20

3. 日常診療でのうつ病の発見と治療について

- (1) うつ病発見の必要性を感じる割合、発見に際しての問題、
治療・対応に関する問題 20
- (2) うつ病発見の必要性を感じているが、うつ病診断を行っていない理由 21

4. うつ病の発見と治療を精神科以外で行うことについて	
(1) うつ病の発見を精神科以外の医師が行うことについて、どう考えるか	21
(2) うつ病の治療を精神科以外の医師が行うことについて、どう考えるか	21
(3) 精神科以外でうつ病の発見と治療を行う場合、希望する支援体制	22
(4) うつ病患者を精神科に紹介する方法、診療報酬	22
(5) 日本うつ病学会「大うつ病性障害治療ガイドライン」の認知度、活用状況	22
5. 自傷行為患者、自殺未遂患者について	
(1) 直近1年間の自傷行為・自殺未遂患者遭遇率、精神科受診勧奨率	23
(2) 患者の自殺体験の有無	23
(3) 自傷・自殺未遂患者のフォローアップ体制について	24

IV. まとめと今後への示唆 25

別添表 1. 総合病院勤務者への質問：精神科 or 心療内科が院内にあるか	26
別添表 2. 精神科医療連携加算、精神科紹介受け入れ協力医療機関一覧、 精神科への紹介システムガイドラインの認知度	26
別添表 3. うつ病患者の発見の必要性を感じるか、 実際に診断を行っているか（診療科別）	27
別添表 4. うつ病診断の必要性を感じるが、 普段その診断を行っていない理由（診療科別）	27
別添表 5. うつ病の発見を精神科以外の医師が行うことについて どう考えるか（診療科別）	28
別添表 6. うつ病の治療を精神科以外の医師が行うことについて どう考えるか（診療科別）	28
別添表 7. うつ病診断・治療に際して希望する支援体制（診療科別）	29
別添表 8. 現行の「精神科への紹介システムガイドライン」では、 患者を紹介する医師から精神科に連絡を入れる紹介方法に なっています。どのように考えますか？（診療科別）	29
別添表 9. 日本うつ病学会の「大うつ病性障害治療ガイドライン」の認知度、 活用状況（診療科別）	30
別添表 10. 自傷行為患者、自殺未遂患者への対応（診療科別）	30
別添表 11. 患者の自殺体験の有無	31
別添表 12. 患者の自殺体験の有無	32

V. 資料（アンケート調査用紙） 35